

平成30年度一般会計予算は 253億1千万円

(前年度当初比 0.4% 増)



議場風景 (3月定例会)

3月定例会には、市長提出議案32件が提出され、すべての案件を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案2件が提出され、いずれも可決しました。

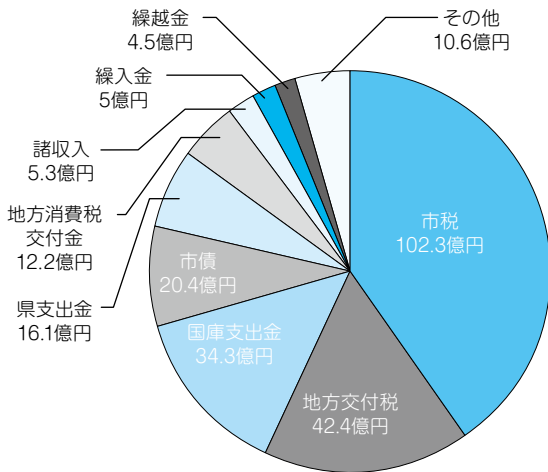
主な議案の内容は次のとおりです。

平成30年度一般会計予算の内訳

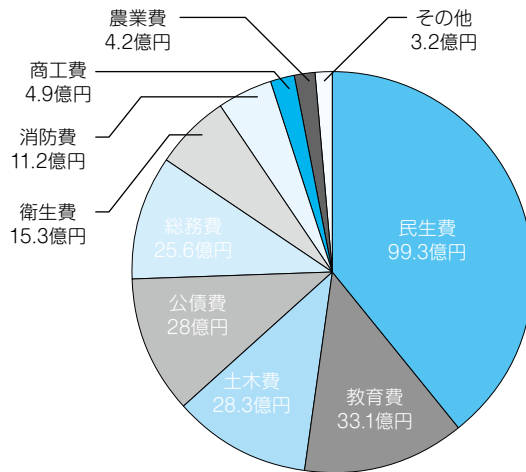
当初予算

「人口減少対策」、「安心安全の確保」、「魅力あるまちの創出」を推進する重点施策

歳入 253.1 億円



歳出 253.1 億円



○平成30年度行田市一般会計予算 (原案可決)

平成30年度予算は、多様化する行政需要に対応するため、徹底的なコスト縮減と、事業の選択と集中を図るとともに、「行田市版骨太の方針」の3つの柱である「人口減少対策」「安心安全の確保」「魅力あるまちの創出」を推進する重点政策や「行田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業に、財源を優先的に配分していきます。

●「人口減少対策」

まず、雇用環境の創出のため、若小玉地区の新たな産業団地整備の早期実現に向け、埼玉県とともに緊密に連携し、取り組みます。

また、市内へ立地した企業を対象に高い水準の優遇措置を講じ、積極的な企業誘致を推進します。

さらに、地元中小企業のビジネス環境を創出し、その育成を後押しするエコノミックガーデン事業の取り組みとして、事業拡大に伴う設備投資に対する補助や情報交流サイトの運営などを行います。

次に、特色ある教育の推進